

## 2014年1月7日開催 第584回番組審議会

### ■ 出席委員

荒巻裕委員長、櫻井美幸副委員長、上田理恵子委員、神谷徹委員、佐藤卓己委員、佐藤友美子委員、東野博昭委員、若菜英晴委員

### ■ 毎日放送出席者

河内社長、松島専務、榎本専務、梅本常務、木田取締役  
赤阪コンプライアンス室長兼番組審議会事務局長  
浦川東京制作室長、田中良プロデューサー

### ◆ 報告事項

12月7日放送の「せやねん！」における他局放送内容の無断引用についてコンプライアンス室長が番組審議会に報告した。

### ◆ 審議事項

全国ネットテレビ番組「プレバト！芸能界才能検定スペシャル」(12月5日放送)について意見交換した。

### 各委員の主な意見は次の通り。

- \* ある種の教育的要素もあり、内容自体はかなり評価できる。才能のあり、なしは、誰が見ても客観的にわかるラインを明確にした上で、順位をつける必要があるのではないかと。
- \* 番組の最後、頻繁に宣伝が入っている。テレビの宣伝としては、それが本当にお客さんを思っているのかどうかという意味で、考えたほうがいい。
- \* 浜田さんの梅沢さんに対する接し方は、彼の魅力も落としかねない。そういう演出なのか、素のままやっているのか。
- \* 一斉に嘲笑して、こっちもそれに乗っかっているような、自己嫌悪的な気分が出てきた。もう少しほのぼのした部分がこれから出てきたらいいと思う。
- \* 4つのジャンルのうち、ひとつでも違うやり方があったら、もっとバラエティー感が出た。同じことが「4段重ね」になっている作りに、ひと工夫欲しかった。
- \* 才能査定といってもゲームだから、あまり過度に貶めると笑いが冷笑に感じられてしまう、そこだけは気をつけたほうがいい。
- \* 笑いとのバランスがこういう企画では、すごく大事だし、逆に難しいと思う。

\*2時間という長い時間を飽きることなく楽しめた。完成度の高いバラエティー番組の一つ。

以上